

地域回覧用



# 小原中部小学校だより



令和8年1月27日

2025 第445号

文責 教頭 釜屋雄一

ぜひとも、学校  
ホームページを  
ご覧ください⇒



\*\*\*\*\*

## 1/26 2年 生活「教えて じぶんのよいところ」



仲間と見つける自分の成長

2年生は生活科の学習で、「教えて じぶんのよいところ」という単元に取り組みました。2年生になってから「できるようになったこと」や「成長したこと」について、自分のこと、友達のことを振り返りながら発表しました。

縄跳びがたくさん跳べるようになったこと、字がていねいに書けるようになったこと、授業中に、自信をもって手を挙げて発言できるようになったこと、仲間に優しく声をかけられるようになったこと…。子どもたちは、日々の中で気付いたたくさんの“良いところ”を見つけて発表していました。その表情はどれも、少し誇らしげで、とても輝いていました。

活動の後半では、色画用紙を折り、ていねいにハサミで切って「手紙を書くための用紙」づくりに挑戦しました。そして、クラスの友達全員に届けられるように、一人一人の良いところを見つけて手紙に書いていきました。仲間のことを思い浮かべながら書く子どもたちの表情は、とてもここにことうれしそうでした。

\*\*\*\*\*

## 1/26 1年 音楽「こいぬのマーチ」の演奏

鍵盤ハーモニカと手話歌にチャレンジ

1年生は音楽の学習で、鍵盤ハーモニカを使って「こいぬのマーチ」の演奏練習を進めています。ドからソまでの5つの音を、決まった指づかいで演奏します。

「ドは親指、レは人さし指…」と確認しながら、一つ一つの音をていねいに吹く姿が見られました。わからぬところがあると、隣同士で「ここだよ」「こうすると弾きやすいよ」と教え合いながら練習する姿も見られ、あたたかい雰囲気の中で学びが深まっています。

また、「ありがとう」という手話を取り入れた歌にも挑戦しました。担任からは「手話は表情がとても大切なんだよ」という話があり、子どもたちは手の動きだけでなく、気持ちのこもった表情づくりにも意識して取り組みました。

家で練習してきた子もあり、元気いっぱい、そして気持ちのこもった歌声と手話が教室に広がりました。音や表情を使って思いを伝える楽しさを感じながら、1年生はぐんぐん成長しています。



2025/01/26 11:52:32

2025/01/26 12:15:58